

勉強会第2回

中山間地域の郷づくり、我々にできることは

～小川教授と語り合う会～

2010年 11月8日(月)

(開場 13:30) 14:00～16:00

主催:(社)建設コンサルタンツ協会九州支部
九州 郷づくり共助ネットワーク研究会

入場無料 事前申し込み制・定員40名
(CPD単位 2ポイント)

プログラム

基調講話 中山間地域支援の動向

14:05～14:20

講師：熊本学園大学 教授
小川全夫 氏

現場報告 中山間地域政策の現場

14:20～15:00

豊後大野市 企画調整課 主幹 小野律雄氏
主幹 佐藤精華氏
八女市 農業振興課 課長 牧口健次郎氏
参事補佐 原田英雄氏

意見交換会 (小川先生を囲んで)

15:10～16:00

会場：八重洲博多ビル

10階 会議室7

福岡市博多区博多駅東 2-18-30



交通：博多駅筑紫口(新幹線側)徒歩5分

中山間地域の集落支援に関連して、国による改正過疎法の成立や中山間地域等直接支払制度の第3期対策の開始等新たな動きが進みつつあることを受けて、8月に、小川全夫教授（熊本学園大学）をお招きしての勉強会を開催しました。

同勉強会においては、中山間地域の実情及びその支援に向けた施策等について学習するとともに、その方向性の中での建設コンサルタントの立ち位置、共助研の今後の組織作りなどについて小川先生から基調なご助言、ご示唆をいただきました。

この第1回の勉強会で得た知見等を、当「九州 郷づくり共助ネットワーク研究会（略称：共助研）」における中山間地域支援のネットワーク形成、及び自立した組織作りに向けた取り組みに、更に活かしていくことを目的として第2回の勉強会を企画しました。

第2回勉強会においては、中山間地域支援の現場で、改正過疎法に基づく過疎計画の運営や、中山間地域等直接支払制度の運用に直接かかわられている行政担当者の方々に参加していただき、小川先生を囲んで、今後の中山間地域支援に向けた取り組みのあり方について更に議論を深めていくことを予定しています。

第2回勉強会の開催にあたり、(社)建設コンサルタンツ協会会員をはじめとして、中山間地域支援に関心を寄せられる多くの方々に、第1回に続いて当勉強会へのご参加を呼びかけます。

小川全夫教授のプロフィール

熊本学園大学社会福祉学部教授

九州大学名誉教授 山口大学名誉教授 華東師範大学顧問教授

1943年生まれ。九州大学大学院文学研究科修士課程を修了後、宮崎大学、山口大学、九州大学、山口県立大学勤務を経て2010年より現職。

地域社会学、中山間地域政策、農山村地域の今後の展望として、都市と農村各々の役割分担を前提とした共生関係、パートナーシップを確立した新しい形の“まち”と“むら”の提携を呼びかけておられます。

日本学術会議連携会員、特定非営利活動法人アジア・エイジング・ビジネスセンター理事
社団法人農村環境整備センター中央委員会委員など。



申込方法

■ F A X 下記の参加申込書に必要事項を記入し、このまま送信ください。

■参加申込書

FAX 092-434-4342

ふりがな					
お名前			年齢		連絡先 電話番号
			歳		
職業(所属)				メールアドレス	

お問い合わせ

九州 郷づくり共助ネットワーク研究会【略称：共助研】（（社）建設コンサルタンツ協会 九州支部内）

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-13-9 博多駅東 113ビル TEL 092-434-4340

共助研ホームページ： <http://www.jcca.or.jp/kyokai/kyushu/q-sato/>